

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 文化振興課
 担当名: 文化創造・発信担当
 内線: 2882

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B8	彩の国の偉人を生かしたふるさとづくり事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	彩の国の偉人を生かしたふるさとづくり事業費		
事業期間	平成13年度～	根拠法令	埼玉県文化芸術振興基本条例 17条			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成		
						分野施策	050101	文化芸術の振興		
1 事業概要 日本近代音楽の基礎を作った下總皖一の業績を讃え、本県ゆかりのプロの音楽家を顕彰する「下總皖一音楽賞」を実施する。 また、県ゆかりの偉人を周知するため三偉人(塙保己一、渋沢栄一、荻野吟子)を中心とした「パネル偉人展」を市町村主催のイベントに併せて県内各地域で開催する。 下總皖一の業績と本県音楽文化の高さを内外にPRするため、彩の国音楽文化発信事業を実施する。 (1) 彩の国音楽文化発信事業 1,973千円 経費節減による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 下總皖一音楽賞 614千円 (ア) 募集案内作成 5,000部 172千円 (イ) 選考委員会委員謝金 4人 111千円 (ウ) 表彰関係 他 331千円 イ 埼玉ゆかりの偉人展の開催 250千円 (ア) 啓発パンフレット印刷 2,000部 ウ 彩の国音楽文化発信事業 3,200千円 (ア) 下總皖一音楽賞受賞者コンサート 1回 (2) 事業計画 下總皖一音楽賞の実施及び受賞者コンサートを実施することにより、下總皖一の認知度を高め、本県の音楽文化の高さを内外にPRする。また、郷土の偉人のPRを図る。 (3) 事業効果 受賞者コンサートを展開することにより、内外に下總皖一と埼玉県の音楽文化水準の高さをPRすることができる。 また、県ゆかりの偉人の業績を発掘・顕彰し、県民の郷土文化に対する認識を深めてもらうとともに、郷土に対する愛着を育み、特色あるふるさとづくりを推進することができる。 (4) 補正予算の概要 ア 彩の国音楽文化発信事業: 経費節減による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=5,700千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		繰入金								
決定額	1,973	繰入金	1,973							
現計額	4,064	繰入金	3,200					864	2,091	